

ホップ♪ ステップ♪ のとがわ

能登川地区まちづくり協議会

平成21年度 能登川地区まちづくり協議会総会



平成21年度 能登川地区まちづくり協議会
総会を開催 5月23日(土) やわらぎホール



まちづくり活動の
事例発表をされた
ちりんさんの森復元会
世話人の上林嘉和さん



旬の市 5月9日(土)

能登川支所駐車場

(主催：能登川地区まちづくり協議会)



びわ湖外来魚駆除
釣り大会

5月30日(土)
能登川水車とカヌーランド

(主催：豊かな湖づくり
推進委員会)



同時開催で
アウトドア体験 魚釣り大会

(主催：能登川地区子ども会指導者連絡協議会)

5月4日(祝)

愛知川河畔林の散策道と
湖国の奇祭 伊庭の坂下し祭りを訪ねて

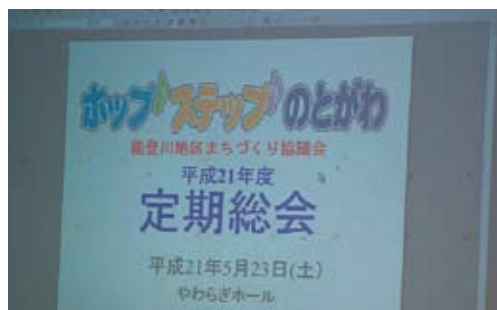
(主催：能登川商工会女性部いきいき事業研究会)

参加者は210人。随所で能登川博物館・埋蔵文化財センターの学芸員さんから説明があり、能登川の歴史や自然にふれることができました。まちづくり協議会も豚汁の接待のお手伝いをしました。

NO. 14

発行：能登川地区まちづくり協議会 発行日：平成21年6月20日
〒521-1292 東近江市鉢光寺町262番地 東近江市能登川支所別館内
IP電話 050-5802-2793 FAX0748-42-6125
E-mail: notomatikyo@e-omi.ne.jp
<http://members.e-omi.ne.jp/notomatikyo/>

能登川地区まちづくり協議会 平成21年度 総会を開催



プロジェクターを使用してスムーズに進行しました。

能登川地区まちづくり協議会の平成21年度総会が、5月23日(土)やわらぎホールにおいて開催されました。まちづくり委員、まち協会員、自治会長など132名の参加がありました。

「平成20年度の事業報告と決算報告」「規約改正」「役員改選」「平成21年度の事業計画と予算計画」について審議され、原案のとおり承認されました。21年度関連議案の概要は表のとおりです。

議案審議のあと、①平成21年2月に実施したアンケート調査結果、②私たちの考える能登川地区のまちづくり構想(本紙と同時に配布しています)、③自治会でのまちづくり活動事例(今町自治会より)などの報告・発表があり、充実した総会となりました。

21年度 事業計画

■ふるさと散歩道事業部

まちづくり委員研修会の実施、自治会の「核」づくり、散歩道づくり計画の立案

■プロジェクト事業部

フォーラムやイベントの開催・支援
「旬の市」開催
(市民の集う「核」、会員交流拠点)

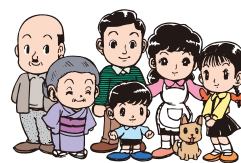
■広報事業部

広報紙の発行、ホームページの運営、会員情報紙の発行、FMラジオ放送でのPR

■専門部会事業部

●地域福祉部会

「元気のつどい」活動への協働と支援、子育て支援と食育活動、「認知症」理解と予防の啓発



●環境のまち部会

地域の環境活動団体との活動連携、環境活動の勉強会等、環境フォーラムの開催、廃食油の回収、3R(再利用・再使用・ごみの減量化)の活動

●安全・安心のまち部会

防災・防火に関する活動、防犯パトロール、各自治会の自主防災組織結成への啓発・支援

●歴史・文化のまち部会

東近江市(能登川地区)市民ギャラリーの開催、猪子山古墳群(猪子山)の整備

21年度 予算額

科目	予算額	内 訳
収入	874万円	- 東近江市まちづくり交付金：571万円 「自治宝くじ助成事業」による助成金：240万円 - プロジェクト事業収入：60万円 - その他：3万円
支出	874万円	- 備品購入：285万円 - 事業費：177万円 - 人件費：150万円 - 広報費：120万円 - 事務費：100万円 - その他：42万円

新役員

(敬称略)

役職	氏 名
会 長	藤 野 智 誠
副会長	藤 居 正 博
	四 方 秀 亮
	浅 井 利 温
会 計	山 本 光 代
顧 問	田井中 清 幸
監 事	福 永 正 夫
	田 附 弘 子

おやじ会



昨年は自治会の瓜生川河畔コンクリート化工事や年末の餅つき大会などに協働できたことが大きな成果だったと思っています。もっとも年2～3回の夜の飲み会は大切な時間です。

一人ボランティアでは難しかったことも、グループになるとできることがあり、力の結集や作業の分担で、効率よく作業が進むと、嬉しくなってきます。これからは、オープン参加にして、誰もが気軽に参加できる形にしていきたいと考えています。

泉台自治会

長寿社会の到来で、定年退職後も10数年は元気に暮らせる時代になりましたが、現役時代は会社一辺倒の企業戦士だったオヤジには、地域での新たなお付き合いは意外と心もとないものです。

「おやじ会」は、そのようなオヤジさんのご近所参加のプロログの場として2年前に発足した泉台自治会のボランティアグループです。現在は10数名の会員で、月2回公園の整備などを行なっています。



自治会ウォッチング



交通安全は、 家庭 地域 から

4月6日(月)、第39回能登川交通安全会理事会(総会)が能登川支所別館で開催されました。

総会では、新しい会長として片山正治さんを選任したほか、議案の審議、吉井弘明さん(東近江警察署交通課長)を講師に迎え研修を行いました。



4月10日(金)に行われた全国交通安全期間中の早朝街頭啓発では、各自治会から交通安全理事、シルバーキャラバン隊のみなさんをはじめ、多くの方々に協力をいただきました。



(能登川中学校前交差点にて)

認知症とみんなで闘おう

第1話 おや・変!と思ったら直ぐに受診を

高齢化率が高まり、認知症の人も増え続けています。80代で4人にひとり、90代で3人にひとりの確率とも言われています。

近年、退職して「ホッとす」人生で一番嬉しい瞬間がひょっとしたら認知症の入り口となるのか、前期高齢者層(65歳～75歳)が増えているように感じます。



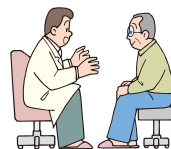
認知症は病気ですから、趣味や、家事、畑仕事などで体や頭を使っておられても発症することは避けられません。

認知症になっても住み慣れたところで住み続けられるようにするには、①いかに早く気づくか ②自分から進んで専門の機関に受診する ③家族ぐるみで病気を理解し病気と向き合う ④自治会単位で認知症を理解する ⑤地域(旧町単位)で早期に通所できる場をつくる ⑥認知症の重度化をふせぐなどが考えられます。

少しでも「**今までの夫(妻・父母・祖父母)と違う?**」と心のアンテナに感じた時が**専門機関受診の時**です。この時「**まあ歳だから**これくらいのことは仕方がない」と見過さないことが重要な鍵です。

進行を遅らせる薬もありますが、服薬していても現実には進行します。何よりも大事なことは、発症の一手手前で気づくことです。

「ボケ防止」と称して何かに熱中する方もありますが、《自分の中で何か不安な行為を感じている》から「**ボケ防止**」ということばが出てくるとも考えられます。



家族は常に注意して「**今までとは違う**」を感じるような心のアンテナを意識してください。

認知症キャラバン・メイト

新鮮旬の市 開催

まち協では今年度から毎月第2土曜日に支所駐車場で「旬の市」を開催することになりました。野菜販売だけでなく、会員さんはもちろん住民の皆さんに集まっていただき、そこでいろいろなことをおしゃべりする井戸端会議の場にしたいとの思いで始めました。

第1回目を5月9日(土)に開催しました。大中のこだわり野菜の販売のほか、旬の野菜を使った簡単料理の展示、野菜の育て方・食べ方・おいしい野菜の選び方の相談にも応じました。



これからも、盛りだくさんの企画で開催します。まず1回お越しください。

■ 7月・8月の開催日のお知らせ

7月11日(土)・8月8日(土) 午前8時～10時

歴史・文化のまち部会

猪子山森林再生プロジェクト

猪子山の竹林を雑木林に再生させる「猪子山森林再生プロジェクト」を実施している市立能登川南小学校では、5月15日(金)に6年生122人が八日市南高校緑地デザイン科の生徒と一緒に下草刈りと自分たちがドングリから育ててきたクヌギなどの植樹をしました。

まちづくり協議会では、5月9日(土)に年末の積雪で折れた竹の伐採作業を南小学校の先生と猪子町自治会と合同で行いました。



今後も下記のとおり作業を予定しています。みなさまのご協力をお願いします。(連絡先：まちづくり協議会事務局)

■日時：7月12日(日) 午前8～11時

下草刈りと遊歩道の整備

8月7日(金) 午前9～12時

南小と八日市南高の合同作業の協力

【安全・安心部会】 便り

安全で安心して暮らせる住み良いまちづくり事業の一環として、子どもたちが夏休みに入り開放的な生活が多くなることから、青少年の非行防止、危険な遊びに対する注意、生活環境の美化などを目的に夜間パトロールを下記のとおり実施します。

記

■日時 平成21年8月7日(金)

午後8時～9時

■パトロール場所

A班・法堂寺遺跡公園、猪子山公園、南小学校

B班・ふれあい運動公園、東小学校、北小学校

C班・林中央公園、カヌーランド、西小学校

■パトロールメンバー

安全・安心部会員、他の部会員

■集合場所及び時間

まちづくり協議会事務局
午後7時30分

※パトロールのメンバーに、周辺の自治会役員の方のご協力をお願いします。なお東近江警察署の同行を依頼しています。

全国学校自慢エコ大賞

能登川南小が佳作に



全国の小・中学校が実践しているエコ活動を顕彰する「2009年学校自慢エコ大賞」(環境省、文部科学省、日本環境協会、全日本中学校長会、全国連合小学校長会など後援)に、能登川南小学校が佳作に選ばれました。

学校自慢エコ大賞は、「エコ活動部門」と「作文部門」に、全国各地の小・中学校から367点の応募があり、両部門で大賞2点、優秀賞4点、佳作6点の計12点が選出され、南小学校は、エコスクールプロジェクトに取り組む「地域と協働して環境に優しいまちづくりを進めよう」を発表し、エコ活動部門の佳作に選ばれました。

環境のまち部会

廃食用油回収日のお知らせ

■日時 7月11日(土)・8月8日(土)

場所 支所駐車場(まち協 旬の市)

時間 午前8時～10時

■日時 7月12日(日)・8月9日(日)

場所 新種自治会館

時間 午前10時～11時

*毎月2ヶ所で廃食用油回収を実施

*手作りせっけんプレゼント

